

2021(令和3)年度鳥取県国際関係事業一覧

2021年2月17日現在

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	第25回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	交流推進課	1,250	当県が1994(平成6)年から友好交流地域(韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方・モンゴル中央県)と持ち回りで開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」が韓国江原道で開催されることから出席する。 時期:10月、場所:韓国江原道
広域	第25回北東アジア地方政府サミット関連事業「第22回北東アジア美術作品展示会」	文化政策課	2,236	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連行事として開催される「第22回北東アジア美術作品展示会」に本県の美術作家の作品を出展し、本県の文化芸術についての理解を深めていただくとともに、代表団を派遣し、各地域の美術家間相互の交流を促進する。 (1)美術作品の出展(各地域15点) (2)代表団の派遣(5泊6日 3名) 時期:未定、場所:韓国江原道
広域	第25回北東アジア地方政府サミット関連事業「環境保護機関実務者協議会」	環境立県推進課	-	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連事業として開催される「環境保護機関実務担当者会議」に出席する。予め設定した環境問題に関するテーマに沿って意見交換、情報交換等を実施し、参加地域間の連携・協力の方策を検討する。 時期:10月、場所:韓国江原道
広域	第25回北東アジア地方政府サミット関連事業「経済協議会」	通商物流課	-	「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」の関連事業として、韓国江原道で開催される「経済協議会」に出席する。 時期:10月、場所:韓国江原道
広域	新型コロナから立ち上がるインバウンド観光促進事業	国際観光誘客課	220,554	新型コロナウイルス感染症収束後の海外渡航規制緩和、インバウンド需要回復を見据え、国際定期便運航再開や新規路線誘致を推進するとともに、外国人観光客誘致を促進するため、東アジア主要市場(韓国、中国、香港、台湾)、東南アジア市場、欧米豪市場向けに、航空会社・旅行会社・メディア等と連携したプロモーションに取り組む。
広域	新たなインバウンド層の誘致促進事業	国際観光誘客課	4,500	インバウンド需要の回復に向け、オンラインの活用(オンラインでのバーチャルツアー等)や海外富裕層等向けの誘客対策を実施するとともに、在住外国人による文化体験教室開催による地域の観光体験・地元住民交流を通じた国際観光交流人口の増加を図ることにより、新たなインバウンド層の誘致を目指す。
広域	国際観光推進費事業	国際観光誘客課	59,421	県への外国人観光客を増加させ、観光産業の振興及び県内発着の国際定期便などの国際交通基盤の維持・発展に寄与するため、東京、関西、近隣各県や海外地方政府、民間事業者等と連携した情報発信やメディア招請などの誘客活動を実施する。
広域	外国人観光客誘客促進事業	国際観光誘客課	30,550	鳥取県を訪問する外国人観光客の増加により、県内観光消費額を増加させ、本県の観光産業振興を図る。 (1)外国人観光客送客促進事業補助金 (2)外国人観光客誘致対策事業補助金
広域	交流ネットワーク活用事業(世界とっとりファンクラブ会員等への情報提供等委託)	交流推進課	800	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活発化や地域活性化を図るため、世界鳥取ファンクラブ会員やとっとりふるさと大使が、自身が居住する地域において当県のPRを実施する。
広域	交流ネットワーク活用事業(自治体国際化協会海外共同事務所設置費)	交流推進課	6,000	地域の国際化を一層推進するための地方公共団体の共同組織である「一般財団法人自治体国際化協会」の海外事務所を設置するための負担金。
広域	交流ネットワーク活用事業(海外県人会助成事業)	交流推進課	1,035	海外や県外において当県とゆかりのある外国人や県人会といった交流ネットワークを活用し、効果的な当県の情報発信を行うことで交流活発化や地域活性化を図るため、鳥取県出身者により組織されている3つの県人会に対し助成を行う。
広域	交流ネットワーク活用事業(青少年国際協力支援事業)	交流推進課	400	青年海外協力隊鳥取県OV会の活動費を助成する。 [帰国報告会開催事業] 広く一般県民に県出身隊員の活動を紹介し、活動に対する理解や協力隊への参加を呼びかけるために帰国報告会を開催する青年海外協力隊鳥取県OV会に対して助成を行う。 [普及広報活動事業] 活動冊子を作成し、青年海外協力隊の実態を広く県民に知らせることで国際協力に対する理解と関心の呼び起こしにつなげる。

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	国際交流員活動費	交流推進課	68,092	国際交流員を配置し、交流地域との交流事業における通訳・翻訳・連絡調整等を行う。また、学校や地域住民等からの要請に基づき、国際理解講座の講師を務める等、国際理解の促進を図る。 人数：15名(韓国5名、中国4名、ロシア2名、モンゴル1名、英語圏2名、台湾2名)
広域	多地域連携スポーツ交流事業 (3地域青少年スポーツ交流事業)	交流推進課	2,552	当県が1994(平成6)年から友好交流地域(韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方・モンゴル中央県)と持ち回りで開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」での合意に基づき、青少年交流や相互協力の拡大を図るため、当県と環日本海定期貨客船で結ばれている江原道並びに沿海地方の3地域が次世代を担う青少年によるスポーツ交流を行う。 時期：7～8月頃、場所：鳥取県内、人数：16名
広域	ワールドマスターズゲームズ関西開催準備事業	関西ワールドマスターズゲームズ推進課	62,434 ※全体事業費	○参加者層向けプロモーション 海外渡航規制解除の状況等をみながら、実行委員会予算で実施。 《県実行委員会》 欧米豪のインバウンド市場やアジア圏の本県友好交流地域の競技団体等に対して県内開催競技のPRを実施し、大会参加促進を図る。 《開催市町実行委員会》 個別競技の国内外の大会等で、WMGの大会PRを行い、県内開催競技へのエントリーを促す。
広域	大規模スポーツ大会開催等による鳥取の魅力発信事業	スポーツ課	7,500	「鳥取マラソン」を実施する実行委員会に対し、大会経費の一部を負担する。 (実施主体：鳥取マラソン実行委員会) 時期：2022年3月、場所：鳥取市
広域	プロスポーツチームと連携した地域振興・元気づくり推進事業 (アジア国際ユースサッカーIN鳥取支援事業)	スポーツ課	500	高校生年代の競技力向上や環日本海交流を通じた青少年の健全育成、国際大会の開催を通じた地域振興を図るため、本県発祥の国際ユースサッカー大会(韓国・香港・県内のユースチームが参加し、2022年3月にアジア国際ユースサッカーIN鳥取2022を開催予定)の開催経費の一部を支援する。 (実施主体：一般財団法人鳥取県サッカー協会) 時期：2022年3月、場所：西部(予定)
広域	東京オリパラ対策事業	スポーツ課	180,000	○キャンプ受入支援事業 国内外競技チームが本県で行う東京オリパラ事前キャンプ実施に対する支援(ジャマイカオリパラ全競技、クロアチア国際セーリングチーム、フランス・スポーツクライミング他) ○ホストタウン交流事業 ジャマイカのホストタウン、共生社会ホストタウンとしての各種国際交流事業及びジャマイカ代表チーム事前キャンプ受入時の各種交流事業の実施
広域	グラウンド・ゴルフ聖地化推進事業	スポーツ課	2,944	○国際大会の県内開催(湯梨浜町と共催) 時期：未定 グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2021 (実施主体：グラウンド・ゴルフ国際大会実行委員会) 場所：グラウンド・ゴルフのふる里公園「潮風の丘とまり」 ○海外への展開 時期：未定 アジア等で開催されるグラウンド・ゴルフ大会への参加を通じて、グラウンド・ゴルフの普及活動を行うとともに、WMG2021関西のPRを行う。
広域	北東アジア地域産業技術交流事業 (北東アジア産業技術フォーラム)	産業振興課	528	鳥取県、韓国江原道及び中国吉林省の行政関係者、研究者が集まり、各地域の研究成果等の発表を行う北東アジア産業技術フォーラムを各地域持ち回りで開催しており、令和3年度は韓国江原道で開催予定のフォーラムに参加する。 3地域の行政関係者及び研究者等が一堂に会し、生命工学(バイオ)、医療機器、新素材、機能性食品などの先端技術分野をテーマとして産業技術開発の研究発表を行うなど、参加者間の技術交流・連携を促進する。 時期：9～10月頃、場所：韓国江原道 参加者数：約60名(鳥取県参加者7名予定) (※新型コロナウイルス感染拡大により令和2年度の開催が延期となったもの)
広域	アジア地域経済交流推進事業 (GTI国際貿易投資博覧会等)	通商物流課	25,016	北東アジア地域及び成長著しい東南アジア等との経済交流に取組み、海外との取引拡大を目指す県内企業を支援することで、県内企業の海外需要獲得を拡大していく。 (北東アジア) ・GTI国際貿易投資博覧会(韓国) ・GTI北東アジア地方協力委員会(韓国) ・北東アジア博覧会(中国) ・経済ミッション派遣、受入(ロシア) 等 (東南アジア) ・鳥取県東南アジアビューロー設置運営 ・タイマヒドン大学連携グローバル人材確保事業
広域	鳥取中部ウォーキングリゾート推進事業	中部総合事務所 地域振興局	2,745	県中部地区では、ウォーキングを通じた地域づくりを進めており、平成28年度に開催したワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)鳥取大会の成果を継承しつつ、健康・教育・環境・観光・交流の推進に資する取組を進める。 (1)ウォーキング大会への外国人参加促進の支援 (2)アジア・ウォーキング・フェスティバル鳥取大会招へい者歓迎事業
広域	外国語指導力強化関係事業 (外国語指導助手(ALT)配置)	教育委員会 小中学校課	140,411	グローバル化が進展した現代社会において必要となる外国語教育の充実を図るため、県立高校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)25名を配置する。

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
広域	鳥取発！高校生グローバルチャレンジ事業	教育委員会 小中学校課	6,255	国内企業(県内企業を含む)の海外進出や外国人雇用、英語の社内公用語化等のグローバル化が進展する中、留学等の海外体験を通じ、柔軟な思考力や豊かな表現力を持ち、国際社会で活躍する人材を育成する。 (1)短期又は長期留学を希望する高校生への留学費用の助成 (2) 理数課題研究等発表会の優秀者を海外に派遣 (3) 英語弁論大会の優秀者をニュージーランドに派遣 (4) 日本語を学ぶ高校生の県内高校への短期受入れ
広域	県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係)	教育委員会 高等学校課	6,816	学校長による独自性のある学校運営の実施を目的として、学校長の裁量による予算執行を認め、学校の自立度の向上、生徒の状況に応じた学校づくりを推進する。 (1) 海外研修旅行・3校(マレーシア:2校、台湾:1校、シンガポール1校 ※複数の国と交流する学校が1校) (2) 海外交流校との学校間交流・10校(韓国:5校、中国:1校、台湾:2校、アメリカ:2校、その他:3校 ※複数の国と交流する学校が2校) (3) その他海外派遣・1校(インドネシア)
広域	図書館国際交流事業	教育委員会 図書館	5,865	(1) 中国河北省図書館との交流 中国河北省図書館を招聘し、図書交換をはじめとする交流事業の充実に向けた協議を行い、交流を深める。 (2) 図書交換事業 図書交換等に関する協定を結んでいる韓国・中国・ロシアの図書館と資料、情報の交換を行う。また、モンゴル中央図書館との交流を開始する。 (3) 海外に関する資料収集整備・提供の促進 特色ある資料収集と提供に努め、ホームページ等で公開していく。 (4) 海外に関する情報発信 国際理解の推進のための講演会を開催する。(年3回、県内3会場) (5) 語学・歴史・文化等学習支援事業 翻訳絵本の読み聞かせや英語多読の推進を図る。また、県内在住外国人の利用促進を図る。
広域	鳥取県議会議員海外調査派遣	県議会事務局	—	・県議会として県政課題等を考慮の上、環日本海地域を基本に議員を派遣し、調査を行うとともに海外地域との友好交流の促進を図る。 ・今後、新型コロナウイルス感染症の収束状況を踏まえ、適切な時期に派遣する地域及び派遣職員等について、議会内で協議して決定する。
韓国	韓国交流推進事業(琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会への助成)	交流推進課	200	日韓友好資料館企画運営委員会に対し、資料館の運営に必要な費用の支援を行う。
韓国	韓国交流推進事業(「話してみよう韓国語」鳥取大会開催)	交流推進課	1,140	当県とつながりの深い韓国に対する県民の理解促進、韓国語学習者の拡大・意欲向上を目的に、学習者が日頃の学習成果を発表するための大会「話してみよう韓国語」鳥取大会」を開催する。 時期:12月頃、場所:鳥取県、主催:鳥取県、駐大阪韓国文化院
韓国	青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業	とっとり弥生の王国推進課	560	友好交流及び協力に関する協定を結んだ国立慶州文化財研究所と発掘調査や考古学的研究の方法を共有するため、共同研究会、史跡の活用事業、発掘調査などに参加、学術交流を推進。 時期:未定(検討中)、場所:韓国慶州 *オンラインを活用した協議なども検討
韓国・江原道	韓国交流推進事業(鳥取県江原道職員相互派遣事業)	交流推進課	3,665	当県の友好交流地域である韓国江原道との間で職員の相互派遣を実施し、職員が語学や地方行政の習得を行うとともに、両地域の相互理解の促進、人的ネットワークの形成等を通じ、友好関係の更なる発展を図る。(※当県と江原道は、1994(平成6)年に「友好提携に関する協定書」を締結。) 時期:4月～3月(1年間)、場所:鳥取県/韓国江原道、人数:派遣/受入 各1名
韓国・江原道	韓国交流推進事業(「江陵(カンヌン)国際青少年芸術祝典」派遣事業)	交流推進課	456	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典(主催:社団法人江陵市芸術文化団体総連合会)」に県内の青少年による文化公演団を派遣する。 時期:7月～8月、場所:江原道江陵市、人数:12名程度
韓国・江原道	韓国交流推進事業(江原道への次年度交流協議団の派遣事業)	交流推進課	—	韓国江原道との交流事業を効果的かつ円滑に実施するため、翌年度事業に係る包括的な協議を行う。 時期:1月～2月、場所:鳥取県、人数:3名
韓国・江原道	大学生オンライン交流事業	交流推進課	—	日韓相互の文化紹介や日韓共通の話題をテーマにしたディスカッション等、両県道大学生によるオンライン交流。コロナ禍でも交流を継続するためオンライン交流を実施。
韓国・江原道	相互派遣職員のオンライン交流事業(仮)	交流推進課	—	職員相互派遣事業の両県道派遣経験職員等によるオンライン交流
韓国・江原道	鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業	文化政策課	396	現在中断している鳥取県文化団体連合会と江原道芸術文化団体総連合会との文化芸術交流の再開に向け、両県道の文化団体代表者らが今後の交流について協議する。 時期:令和3年度中、場所:韓国江原道、人数:5名(鳥取県文化団体連合会3名、県2名)
韓国・江原道	障がい者福祉関連鳥取県・江原道交流事業	障がい福祉課	—	江原道と鳥取県内の障がい福祉関係者の交流を促進することにより、相互理解と友好を深め、本県の障がい福祉施策の一層の発展を図ることを目的として、県内障がい者福祉関係者らが江原道を訪問し、江原道の障がい者福祉関係施設の視察、障がい福祉施策に係る意見交換を行う。 時期:9月中旬、場所:新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、オンラインでの意見交換会を代替実施する
韓国・江原道	衛生環境研究所発信事業(第16回鳥取県・江原道環境衛生学会)	衛生環境研究所	953	2001(平成13)年に締結した鳥取県衛生環境研究所と江原道保健環境研究院との「環境衛生分野における学術交流に関する覚書」に基づき、学術交流の推進を目的とした「第16回鳥取県・江原道環境衛生学会」を開催する。 時期:10月頃(3泊4日)、場所:韓国江原道、派遣人数:7名

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
韓国・江原道	水産業企画振興事業(日韓水産科学技術協力推進事業)	水産課	250	コロナウイルスの影響により令和2年度の交流が中止となり、米子ソウル便の運行も休止中。コロナウイルスが終息すれば交流も再開されるが、当初予算では調整用の事務費のみ要求している。 (延期中の内容) 内容:日本海水産資源に対する日韓両国の共通認識を醸成し、水産分野における協力関係を構築することを目的として、江原道で開催する「第20回日韓水産セミナー」に関係者を派遣する。 時期:8月～9月頃(3泊4日) 場所:江原道 人数:10名程度
韓国・江原道	外国語指導力強化関係事業(外国の公的機関と連携して行う指導力向上研修(国外)への派遣)	教育委員会 小中学校課	960	韓国江原道外国語教育院で毎年開催されている「初・中等短期集中英語職務研修」に当県から教員4名を派遣し、江原道の教員と共に英語運用能力及び英語指導力を向上させるとともに、現地の教員の日本語指導力向上に貢献する。 時期:7月下旬～8月上旬、場所:韓国江原道、人数:4名(中学校教員2名、高等学校教員2名)
韓国・江原道	環日本海教育交流推進事業(児童生徒交流事業)	教育委員会 小中学校課	4,932	鳥取県教育委員会と江原道教育庁が1995(平成7)年に締結した「姉妹結縁協定」に基づいて開始された韓国との教員交流の実績を基に、両地域の児童生徒による交流事業を実施する。 【児童生徒派遣】時期:(未定)、場所:江原道、人数:25人 【児童生徒受入】時期:(未定)、場所:鳥取県、人数:28人
韓国・江原道	博物館交流事業(国立春川博物館との交流事業)	教育委員会 博物館	231	2010(平成22)年に締結した鳥取県立博物館と国立春川博物館との「友好交流及び協力に関する協定」に基づき、春川博物館の職員を受入れ、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 時期:未定(4泊5日)、場所:鳥取県、人数:3名程度
韓国・江原道	鳥取県議会・江原道議会友好交流	県議会議務局	—	・鳥取県議会と江原道議会との「友好交流に関する合意書」に基づき、隔年で交互訪問している。 ・2019(令和元)年度は鳥取県議会が江原道議会へ訪問予定であったが、江原道の諸事情により無期延期の意向が示され、現時点では交流再開の目途は立っていない。年度交流が再開された場合、2021年度は本県議会が訪問することとなる。 ・実施時期等詳細は、今後、江原道議会と協議の上決定する。
中国・上海	中国交流推進事業(上海市青少年交流事業)	交流推進課	—	2020年1月に米子-上海便が就航したことを契機に、上海市との交流を推進するとともに、日本の文化への理解を深めていただくため、次代を担う高校生を対象とした高校間交流事業を実施する(上海市内の高校を受入れ、県内高校と交流事業を実施する。) 時期:1・2月、場所:鳥取県、人数30名程度
中国・香港	中国交流推進事業(香港青少年交流事業)	交流推進課	—	香港との交流促進を図るため、香港の高校生を受入れ、日本の文化への理解を深めていただくとともに、県内高校生との交流を図る。 時期:7・8月、場所:鳥取県、人数:10名程度
中国・吉林省	中国交流推進事業(吉林省県費留学生受入事業)	交流推進課	3,880	鳥取県と吉林省との友好親善に寄与する人材育成を行うため県内大学での県費留学生受入、県内大学生の留学派遣を行う。
中国・吉林省	自治体職員協力交流事業(吉林省)	交流推進課	3,957	当県による国際協力の取組の一環として、友好交流地域である中国吉林省から、職員を「協力交流研修員」として受け入れる。職員は予め設定したテーマに沿って県庁や関係機関等で研修し、当県の持つ行政のノウハウを習得するとともに人的ネットワークの形成を図る。 時期:10ヶ月程度、場所:鳥取県、人数:1名
中国・吉林省	中国交流推進事業(青少年オンライン事業)	交流推進課	—	県内大学生と吉林省内の日本語学習大学生をオンラインで繋ぎ、共通のテーマで一定期間意見交換等を行うことで、相互理解を醸成する。 時期:通年、場所:鳥取県、人数:10名
中国・吉林省	中国交流推進事業(吉林省青少年交流事業)	交流推進課	—	次世代を担う青少年が、日中文化への理解を深め、将来に渡って鳥取と吉林省との関係性に貢献する契機とすべく青少年交流事業(受入)を実施する。 時期:8月から9月、場所:鳥取県、人数10名程度
中国・吉林省	鳥取県・吉林省経済連携強化事業	通商物流課	6,040	平成30年10月に中国・吉林省と締結した「鳥取・吉林ADAS・EVプロジェクト」の推進に関する覚書に基づき、第一汽車とのビジネス連携を推進する取組や、高度人材の活用に向けたインターンシップ受け入れを実施する。 また、吉林省で隔年開催される北東アジア博覧会にも鳥取県ブースを出展し、経済交流の取組を深化させるほか、GTI地方協力委員会にも継続して出席し、吉林省をはじめとしたGTIメンバーとの連携を深める。
中国・河北省	博物館交流事業(河北省博物院との交流事業)	教育委員会 博物館	443	1998(平成10)年に締結した鳥取県立博物館と河北省博物院との「友好交流館締結協定書」に基づき、河北省博物院を訪問し、各館の活動内容や調査研究等、今後の交流について情報交換等を行う。 時期:未定、場所:中国河北省、人数:3名程度
中国・河北省	中国交流推進事業(河北省青少年交流事業)	交流推進課	—	次世代を担う青少年が、日中文化への理解を深め、将来に渡って鳥取と河北省との関係性に貢献する契機とすべく青少年交流事業(受入)を実施する。 時期:8月から9月、場所:鳥取県、人数10名程度
台湾・台中市	台湾交流推進事業(海外大学生インターンシップ受入事業)	交流推進課	—	2011(平成23)年度から、県内観光施設の外国人観光客への対応力向上、台湾の学生の語学習得・日本式サービスの体得・県内観光資源の魅力発信を目的として、台湾の大学生等を県内観光施設に受入れ、1ヶ月程度の就業体験を行っている。 日程:7月～8月、場所:鳥取県、人数:41名
台湾・台中市	台湾交流推進事業(サマースクール団(青少年訪問団)派遣事業)	交流推進課	990	2005(平成17)年度から開始した台湾台中市との青少年交流(毎年交互に派遣・受入を実施)を通じ、両県市の青少年の相互理解・国際理解の促進を図る。 日程:8月、場所:台湾台中市、人数:10名

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
台湾・台中市	台湾交流推進事業(サイクリング交流団受入事業)	交流推進課	1,089	サイクリング先進地域である台湾と本県とのサイクリング分野での交流人口拡大や観光交流の促進を図るため、台中市サイクリング交流団を受入れ、サイクリングを通じたスポーツ交流を行う。 時期: 秋頃、場所: 鳥取県、人数: 30名
台湾・台中市	台湾交流推進事業(台湾への理解促進事業)	交流推進課	1,158	県民に鳥取県と台中市との交流事業や台湾の食文化等を紹介し、台湾に対する理解促進と民間交流促進を図る。 時期: 未定、場所: 鳥取県
台湾・台中市	台湾交流推進事業(次年度交流協議)	交流推進課	—	当県と台湾台中市との今後の交流方針及び交流事業について協議するため、オンラインでの意見交換を実施する。 時期: 未定、場所: 鳥取県
台湾・台中市	台湾交流推進事業(台湾産品で知名度向上事業)	交流推進課	—	台湾との交流拡大及び県内の台湾の認知度向上を目的に、県内企業と連携し、台湾産農産物等を販売する。 時期: 6～7月、場所: 鳥取県
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(医療研修生受入事業)	交流推進課	—	1997(平成9)年7月「友好交流に関する覚書」を締結したモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、モンゴルにおいて発展途上である医療分野における交流事業を実施する。 時期: 9月頃、場所: 鳥取県、人数: 2名程度
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(農業研修生受入)	交流推進課	224	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県から農業指導者である公務員を受け入れ、野菜の生産技術の向上を図る研修を実施するほか、当県の農業施策や効率的な指導方法の習得を図る。 時期: 9月～11月、場所: 鳥取県、人数: 1名
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(農業専門家派遣)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、園芸試験場、農業改良普及所等の専門家を中央県に派遣し、研修員とともに農業指導講習会を開催し、中央県の農業レベルの底上げ、鳥取県の知名度向上を図るとともに、研修員が指導者として自立できるよう支援する。 時期: 6月～7月、場所: モンゴル中央県、人数: 1名
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(行政研修生受入)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県内の行政職員を受け入れ、当県での研修受講を通じて資質向上を図るとともに、当県との交流促進において中心的な役割を担う人材の育成を図る。 時期: 2月、場所: 鳥取県、人数: 3名程度
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(留学生支援鳥取県奨学金)	交流推進課	1,940	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、将来、両地域間の交流のコーディネーターとなりうる中央県出身の優秀な若者に対して奨学金を給付する。 時期: 4月～3月(1年間)、人数: 1名
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(青少年受入)	交流推進課	520	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、中央県内の日本語履修生を鳥取県に受け入れ、日本文化の体験、県内学生との交流などを行い、中央県との交流を推進する。(※2016(平成28)年度から受入・派遣を隔年で実施)。 時期: 6月、場所: 鳥取県、人数: 7程度
モンゴル・中央県	モンゴル中央県交流推進事業(青少年リモート交流及びモンゴル文化体験)	交流推進課	—	当県の友好交流地域であるモンゴル中央県との協力関係を発展させるため、当県と中央県の高校生によるオンラインでの意見交換、及び当県高校生がモンゴル文化に触れる機会を創出し、両県青少年の相互理解促進を図る。 時期: 未定、場所: 鳥取県、人数: 未定
モンゴル・中央県	博物館交流事業(中央県立博物館との交流事業)	教育委員会 博物館	—	モンゴル国中央県立博物館を訪問し、交流の可能性等についての意見交換を行う。 時期: 未定、場所: モンゴル中央県、人数: 3名程度
ロシア	ロシアビジネス拠点化構築事業	通商物流課	14,292	日露経済協力の推進などを踏まえ、日露双方の政府及び経済団体等とのネットワークを活用し、戦略的に取り組むことにより、新規ビジネス案件の創出を推進していく。
ロシア・沿海地方	ロシア極東地域交流推進事業	交流推進課	3,821	ロシア極東地域における当県の認知度を高め、ロシア沿海地方との友好交流関係を更に発展させるため、以下の交流事業を実施(※本県とロシア沿海地方は、1991(平成3)年に「友好交流に関する覚書」を締結)。 (1)ロシア極東圏基交流団の受入れ (2)沿海地方学生環境学習交流団の受入れ (3)ロシア極東柔道交流団の受入れ (4)ロシア極東地域日本語履修者交流団の鳥取県訪問 (5)ロシア沿海地方バスケットボール交流団の鳥取県訪問 (6)ドラゴンカヌー交流団の沿海地方派遣 (7)鳥取県文化デイズの開催
ロシア・沿海地方	博物館交流事業(アルセイニエフ名称沿海地方国立博物館との交流事業)	教育委員会 博物館	494	2010(平成22)年に締結した鳥取県立博物館とアルセイニエフ名称沿海地方国立博物館との「友好交流及び協力に関する協定」に基づき、アルセイニエフ博物館を訪問し、今後の両館相互の博物館交流、特に普及活動についての情報交換等を行う。 時期: 未定、場所: ロシア沿海地方、人数: 3名程度
ブラジル	ブラジル交流促進事業(技術研修員受入事業)	交流推進課	3,900	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、当県における技術研修の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期: 4～3月(12ヶ月)、場所: 鳥取県、人数: 1名

対象地域	事業名	担当課	予算額 (千円)	主な事業内容
ブラジル	ブラジル交流促進事業(留学生受入事業)	交流推進課	3,548	ブラジルに在住する当県出身者の子弟に対し、本県における修学の機会を設け、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。 時期:4~3月(12ヶ月)、場所:鳥取県、人数:1名
ブラジル	ブラジル交流促進事業(中堅リーダー交流事業※派遣)	交流推進課	952	ブラジルに中堅リーダー(今後の民間交流において一定の役割を担うことが期待される人材)を約2週間派遣し、ブラジル鳥取県人会や当地の民間団体等との交流・意見交換を通じ、民間主体による自立的な交流の活性化を図る。 時期:10月頃(2週間程度)、場所:ブラジル、人数:2名
ブラジル	ブラジル交流促進事業(日本語指導員派遣事業)	交流推進課	—	ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員(教員)を派遣し、現地での日本語指導及び日本・本県の文化紹介等を行うことにより、ブラジルとの交流や本県の国際理解教育を推進する。 時期:4~3月(12ヶ月)、場所:ブラジル、人数:1名
ブラジル	教員派遣研修事業	交流推進課	—	ブラジル・サンパウロ州にある第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員派遣事業の次期派遣候補者を短期派遣し、アリアンサでの指導環境や状況を把握してもらう。 時期:8月(1週間程度)、場所:ブラジル、人数:1名
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(職員派遣事業)	交流推進課	1,186	友好交流地域であるウエストモアランド県へ県職員をJICAの青年海外協力隊員として派遣し、ウエストモアランド県が抱える課題解決のため支援を行うほか、両県の交流が円滑に進むよう調整業務を行う。
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(マラソン交流事業)	交流推進課	2,188	本県で開催される「鳥取マラソン」、ウエストモアランド県で開催される「レゲエマラソン」に両県が選手を相互派遣し、マラソンを通じたスポーツ交流を行う。 【派遣】時期:12月頃、場所:ウエストモアランド県、人数:選手2名ほか随員職員 【受入】時期:3月、場所:鳥取県鳥取市、人数:選手2名ほか随員職員
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(青少年交流事業)	交流推進課	6,357	両県の青少年を相互派遣し、文化発信・現地高校生等との交流を行い、国際性豊かな青少年の育成を図る。 【派遣】時期:調整中、場所:ウエストモアランド県、人数:生徒10名ほか随員職員 【受入】時期:調整中、場所:鳥取県、人数:生徒10名ほか随員職員 ※予算額は派遣のみ。受入は校内標準事務費で対応。
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(友好交流・国際貢献事業)	交流推進課	720	カリコム地域初となる地方間交流のトップランナーとして、本県が持つ技術力を当地で課題となっている分野へ技術支援を行う。 ※派遣・受入ともに詳細は調整中。
ジャマイカ・ウエストモアランド県	ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業(東京五輪事前キャンプ・ウエストモアランド県受入事業)	交流推進課	—	事前キャンプの際、ウエストモアランド県知事団を受入れして記念イベントを行い、事前キャンプの盛り上げ・ジャマイカ選手団の応援を行うとともに、ウエストモアランド県との交流の促進及び県民への周知を図る。
アメリカ又はイギリス	外国語指導力強化関係事業	教育委員会 小中学校課	953	英語担当教員の指導力向上を図るため、英語圏に長期間派遣し、研修を行う。 期間:2か月、人数:1人、研修先:アメリカ又はイギリス
アメリカ・バーモント州	米国バーモント州交流推進事業	交流推進課	315	バーモント州の青少年文化公演団を受入れ県内公演を開催し、文化交流を促進する。また、バーモント州内で日本語を学ぶ大学生を対象に、教育、観光、美術などの分野に関して県内企業等でインターンシップを実施する。
アメリカ・バーモント州	鳥取県国際交流財団助成事業「鳥取県・米国バーモント州青少年交流事業」	交流推進課	7,529	公益財団法人鳥取県国際交流財団が実施する米国バーモント州との高校生相互交流事業を支援する。